

【シンガポール】新たな IPOS International の創設について

2019年9月4日
ジェトロ・バンコク事務所

シンガポール知的財産庁 (IPOS) は、シンガポールで開催されている IP Week において、従来の子会社である IPOS International、IPOS Academy、IPOS ValueLab を統合し、子会社として新たな IPOS International を創設したことを発表した。新たな IPOS International は、100 名超の審査官を擁し、知的財産権戦略・管理のアドバイス、特許検索・分析、知的財産権関連の教育やトレーニングを提供し、企業が有している知的財産権等の商業化をサポートすることを目的としている。

また、併せて、知的財産権専門家のキャリア形成や能力向上をサポートする国家レベルのプロジェクト「the Skills Framework for IP」の運用開始を公表した。このプロジェクトでは、知的財産権の商業化、法律、管理、戦略、特許登録手続きの分野における専門家を養成し、国家レベルでの革新的なエコシステムの強化に繋げることを目的としている。

URL 等

<https://www.ipos.gov.sg/media-events/press-releases/ViewDetails/singapore-supports-innovative-enterprises-to-go-global/>

本内容は、日本貿易振興機構が 2019 年 9 月現在 TMI Associates (Singapore) LLP より入手している情報に基づくものであり、その後の法律改正などによって変わる場合があります。また、掲載した情報・コメントは当該機構の判断によるものですが、一般的な情報・解釈がこの通りであることを保証するものではないことを予めお断りします。